



もっと! 常任委員会!

平成28年4月～10月の動き

くらしに身近なことをギロンしています!

常任委員会って…?

議員が市政の分野別にグループに分かれて、様々な事業や取組等について詳しく丁寧に議論を行うため、5つの常任委員会を設置しています。各常任委員会は、1年を通じて毎月2回程度、会議や調査などを行っています。

ポイント

- ▶本会議で付託された議案や、市民の皆様からの要望である請願・陳情の審査を行います。
- ▶市の事業や取組等について市長側から報告を聴取して、質疑や議論を行います。
- ▶「一般質問」として、委員会の担当する分野全般にわたり、現状や将来に向けての方針等の確認、政策提案などを行います。
- ▶他都市の先進的な事例等を調査する「他都市調査」や、主に市内の施設等の現状等を把握する「実地視察」を行います。

経済総務委員会 年間テーマ：「文化庁の京都移転」「防災に関する取組」

市全体の計画、財政や税金、産業や観光などに関することについて担当しています。熊本地震に対する本市の支援状況、文化庁の京都移転へ向けての取組、民泊の現状や対策、宿泊施設の拡充や誘致に関する方針、若者の投票率向上に向けた大学構内への期日前投票所設置の効果などについて議論しました。

●**実地視察** 7/19
京都芸術センター (文化庁の京都移転準備)

●**他都市調査** 8/24～26
川崎市：公契約条例
横浜市：インバウンド誘致の取組
世宗特別自治市(韓国)：省庁移転
東京都：人事考課制度等
墨田区：新ものづくり創出拠点事業等

川崎市役所

投票箱

例えば「民泊」の問題については、観光、ごみ処理、旅館業法など、様々な観点から、複数の委員会で議論されているんだよ!

MEMO 年間テーマとは… 委員会としての積極的な政策提案等につなげるため、年間を通して特に重点的に研究を行うテーマを設定し、活動しています。

くらし環境委員会 年間テーマ：「スポーツ振興」

環境・エネルギー政策、まちの美化やごみ対策、文化やスポーツ、市民のくらしなどに関することについて担当しています。焼却灰溶融施設訴訟の判決への対応、京都市美術館の再整備に伴うネーミングライツ導入の是非、横大路運動公園をはじめとする市内スポーツ施設の維持管理などについて議論しました。

●**実地視察** 6/21
京都市南部資源リサイクルセンター、京都市横大路運動公園

●**他都市調査** 8/22～24
北九州市：北九州スタジアム、北九州次世代エネルギーパーク・水素タウン
福岡市：水素リーダー都市プロジェクト、鴻巣跡跡・福岡城跡の保存・活用
防府市：バイオガス化施設

水素ステーション(福岡市)

教育福祉委員会

学校教育や生涯学習、福祉や子育て、保健や医療などに関することについて担当しています。子ども若者はぐくみ局(仮称)の創設に向けての考え方、貧困家庭の子ども等の実態把握や対策、介護予防・日常生活支援総合事業の実施内容、京北地域の小中一貫教育校のあり方などについて議論しました。

●**実地視察** 6/15
京都動物愛護センター

7/20
二条城北小学校 (スチームコンベクションオープンを活用した給食の取組)
京都まなびの街生き方探究館

9/7
堀川高校

●**他都市調査** 8/8～10
札幌市：子ども未来局の取組
函館市：小学校における学力向上等の取組
仙台市：小中学校における防災教育の取組

札幌市役所

まちづくり委員会

都市計画や景観、住宅政策、道路や河川、公園や緑化などに関することについて担当しています。子育て世帯向けにリノベーションした市営住宅への入居制度導入、京都駅八条口駅前広場の整備、屋外広告物印象評価等アンケート調査結果、自転車向け保険加入の義務化などについて議論しました。

●**他都市調査** 8/24～26
吹田市：千里ニュータウンの再生
福山市：轄地区歴史的町並み保存
福岡市：アイランドシティ住宅開発事業
岡山市：公園での「そらカフェ」常設化に向けた取組

轄地区の町並み(福山市)

交通水道消防委員会

市バス・地下鉄、水道・下水道、消防・防災や救急などに関することについて担当しています。市立病院消防出張所・梅津救急隊の運用開始、市バス・地下鉄中期経営方針、山間地域の上下水道事業の水道事業・公共下水道事業への統合などについて議論しました。

●**実地視察** 6/20
京都市消防活動総合センター

●**他都市調査** 7/26～28
札幌市：水道記念館、藻岩浄水場
仙台市：東日本大震災の復興・復興状況等
千葉市：災害用ドローンの運用

災害用ドローン(千葉市)

興味を持った委員会があれば、ぜひ市会ホームページから、もっと詳しい活動内容をチェックしてみよう! 会議の録画や会議に提出された資料も全て見られるのよ!

9月市会 審議の流れ

～本会議・委員会がフル回転!～

ここでは、今回の9月市会の審議の流れについて、本会議と委員会、それぞれの活動に着目しながら振り返ります。

9/21 本会議 9月市会スタート!

平成27年度決算をはじめとする議案83件が市長から提出されました。このうち平成28年度一般会計補正予算案については、予算特別委員会を設置し、付託しました。

付託…議案の詳細な審査を委員会に託すこと

9/28 本会議

予算特別委員長からの審査結果の報告を踏まえ、補正予算案を可決しました。(その他、当日に追加提出された1件の議案に同意。) また、決算とその関連議案については決算特別委員会を設置して付託し、その他の議案は常任委員会に付託しました。

9/29・30 本会議(代表質問)

議員が各会派を代表して、市長等に対して、市政のあらゆる事業や取組等について質問を行いました。

代表質問は、議案の内容に関係なく行うことができます。

決算特別委員会の議論から(抜粋)

- Q 議員** 27年度決算は全会計連結で黒字となったが、これは特別の財源対策(公債償還基金の取崩しなど)の結果であり財政は非常に厳しい。新税の検討も開始されているが、持続可能な未来に向けた今後の財政運営は。
- A 市長** 27年度は京プランの総仕上げの年であり、各取組を推進する一方、行政改革を徹底し黒字を維持できた。引き続き行政改革を推進し、財政基盤強化のための積極的な投資を行うほか、新税についてもあらゆる観点から議論して取り組む。
- Q 議員** 決算では黒字が強調されているが、市民福祉の向上の達成が一番の評価基準であり、そのためには赤字もありうるのでは。本市の財政が厳しいのは地方交付税の削減が原因であり、トップランナー方式の導入中止を国に求めるべき。
- A 市長** 財政が赤字でよいという認識はなく、政策を前進させた結果財政がどうなったか、トータルで評価してほしい。今後も、市民生活を守り持続可能なまちづくりを進めるため、必要な財源確保に向け、徹底した行政改革を進める。地方交付税については、国に対し必要額の確保を要望していく。

10/26 本会議 36日間に及ぶ9月市会の審議が終了!

決算特別委員長、各常任委員長からの審査結果の報告や、各会派の代表議員による議案に対する賛成・反対の立場での討論(意見表明)を行ったうえで、決算については全て認定、その他の議案についても全て可決しました。また、議員提出議案として、意見書を8件可決、決議を1件可決しました。

京都市美術館の再整備に関する決議
ネーミングライツ問題や入札不調など、これまでの経過を反省し、議会と十分な議論を行い、市民の信頼を回復し、美術館再整備を進めるよう求めました!

意見書…本市の公益に関することについて、市会としての意思を「意見書」として国会や関係省庁等に提出するもの
決議…本市の公益に関することについて、市会としての意思を表明するもの



9月市会の議案書など

10/3～18 決算特別委員会

●**書類調査**(10月3日)
平成27年度の収入や支出に関する実際の書類などを確認しました。

●**局別質疑**(10月4日～12日)
本会議で付託された議案について、決算特別委員会第1～第3分科会を置いて、施策を担当する局ごとに局長等との質疑を行いました。

27年度の取組の成果は?実績は?
なぜこの決算額なのか?
今後の取組の方針は?

局長ごとに時間をかけて、細かく丁寧に決算を審査したのよ!

10/17・18日 市長総括質疑

局別質疑での議論を踏まえたうえで、更にその議論を深めるため、市長や副市長等に対して質疑を行いました。

市会議場

議員がここに立ち、市長等と向かい合って質疑を行います!

市長総括質疑は、9月市会の一歩の見どころ! 議員と市長等が、一問一答で熱い議論を交わしたよ!

10/19・20 常任委員会

本会議で付託された、条例制定・改正、契約の締結などの議案について、施策を担当する常任委員会ごとに、局長等との質疑を行いました。

- 経済総務委員会・教育福祉委員会(10月19日)
- くらし環境委員会・まちづくり委員会・交通水道消防委員会(10月20日)

10/25 決算特別委員会・常任委員会(討論終了)

注目! 議長記者会見を実施しています!

5月・9月・11月・2月市会の終了後には、議長による記者会見(副議長同席)を実施しています。市会ホームページから記者会見の録画や摘録がご覧いただけます。

9月市会終了後の議長記者会見の様子

